

日本国際高等学術会議の設立へ

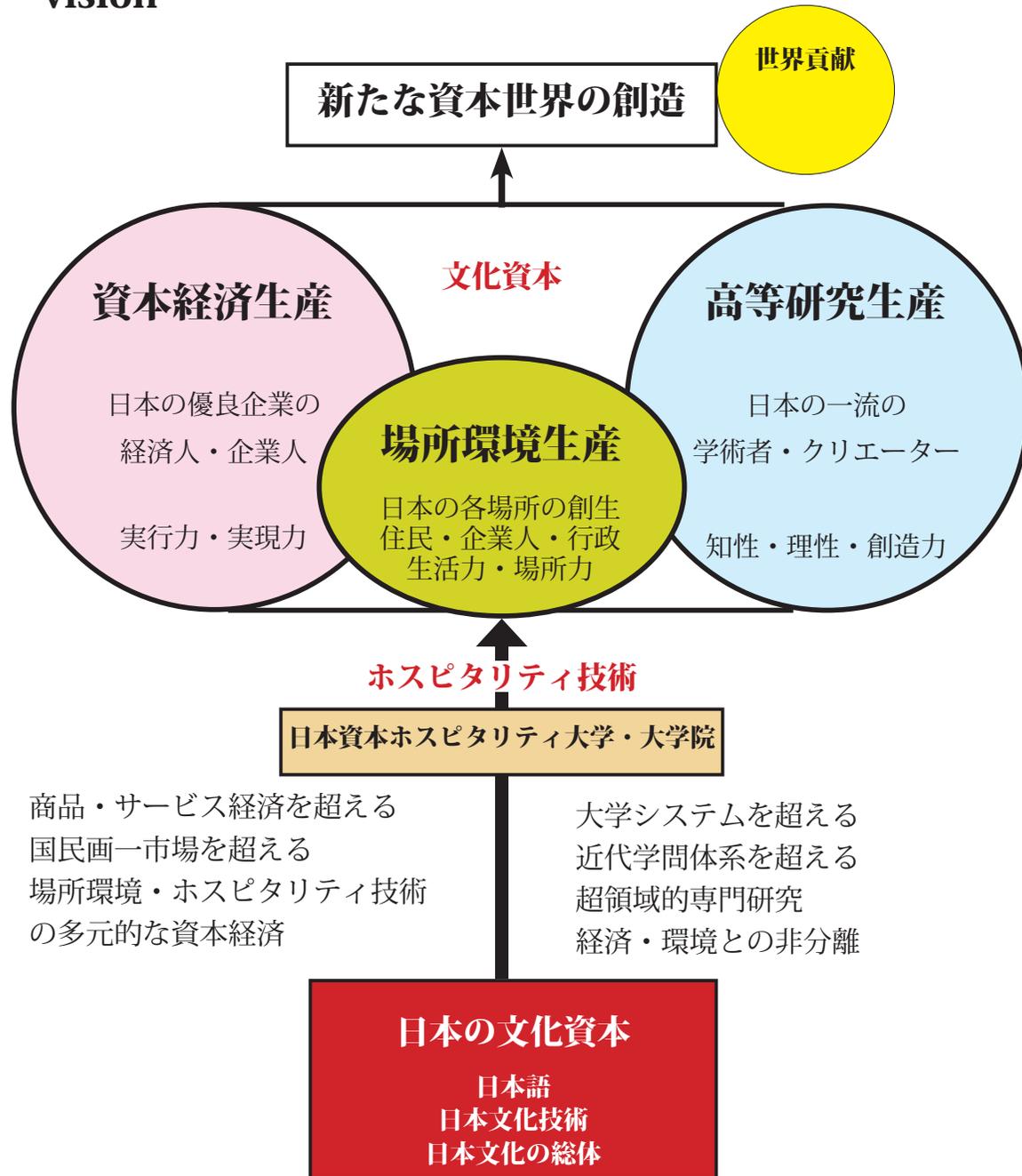
活動計画

Japan/International Council of High Studies of Sciences
JICHSS

日本の文化資本／ホスピタリティ技術を基盤に
高等研究生産・資本経済生産する

文化資本学会＋新資本経済学会

vision



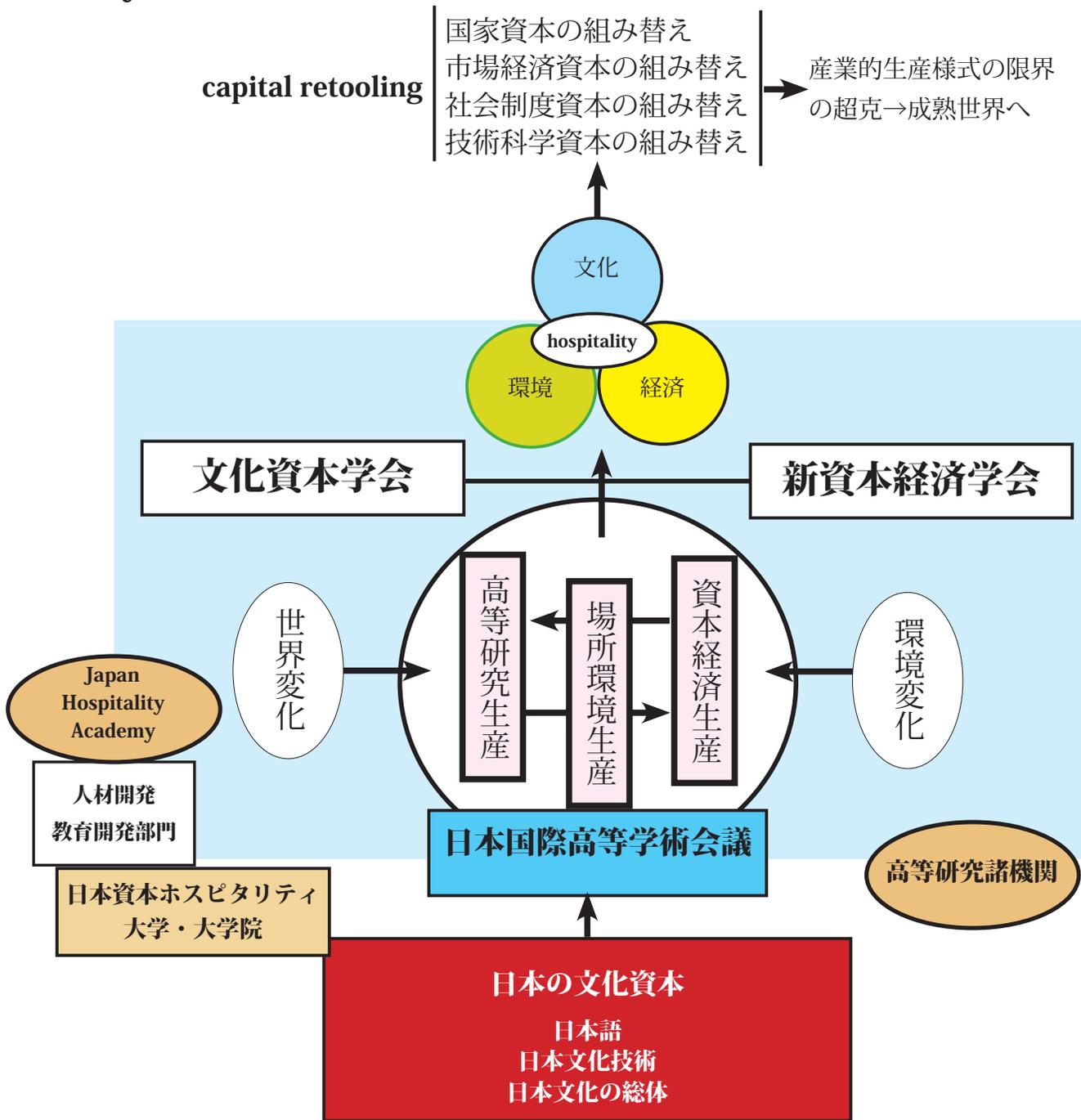
日本文化の資本は
近代西欧システムの限界を超える
普遍力を持っています。
日本の一流の学者・クリエイターによる
「高等学術」の研究生産と
日本の優良企業による「資本経済の開拓」
を協働ワークさせる
大学と経済の分離システムを超える
「高等学術会議」です。

system

capital retooling

国家資本の組み替え
市場経済資本の組み替え
社会制度資本の組み替え
技術科学資本の組み替え

産業的生産様式の限界
の超克→成熟世界へ



「日本国際高等学術会議」は「文化資本学会」と「新資本経済学会」とを両輪・両足にして協働ワークさせ、《文化・環境・経済》の非分離システムをもつて、世界変化・環境変化にに応じての様々な新たな資本の組み替えを探究し、ホスピタリティ人材形成を併設して実行可能性へ引き出します。

そのために

「日本国際高等学術会議」は、

言語資本・情報資本・場所資本・関係資本を基幹資本にして、

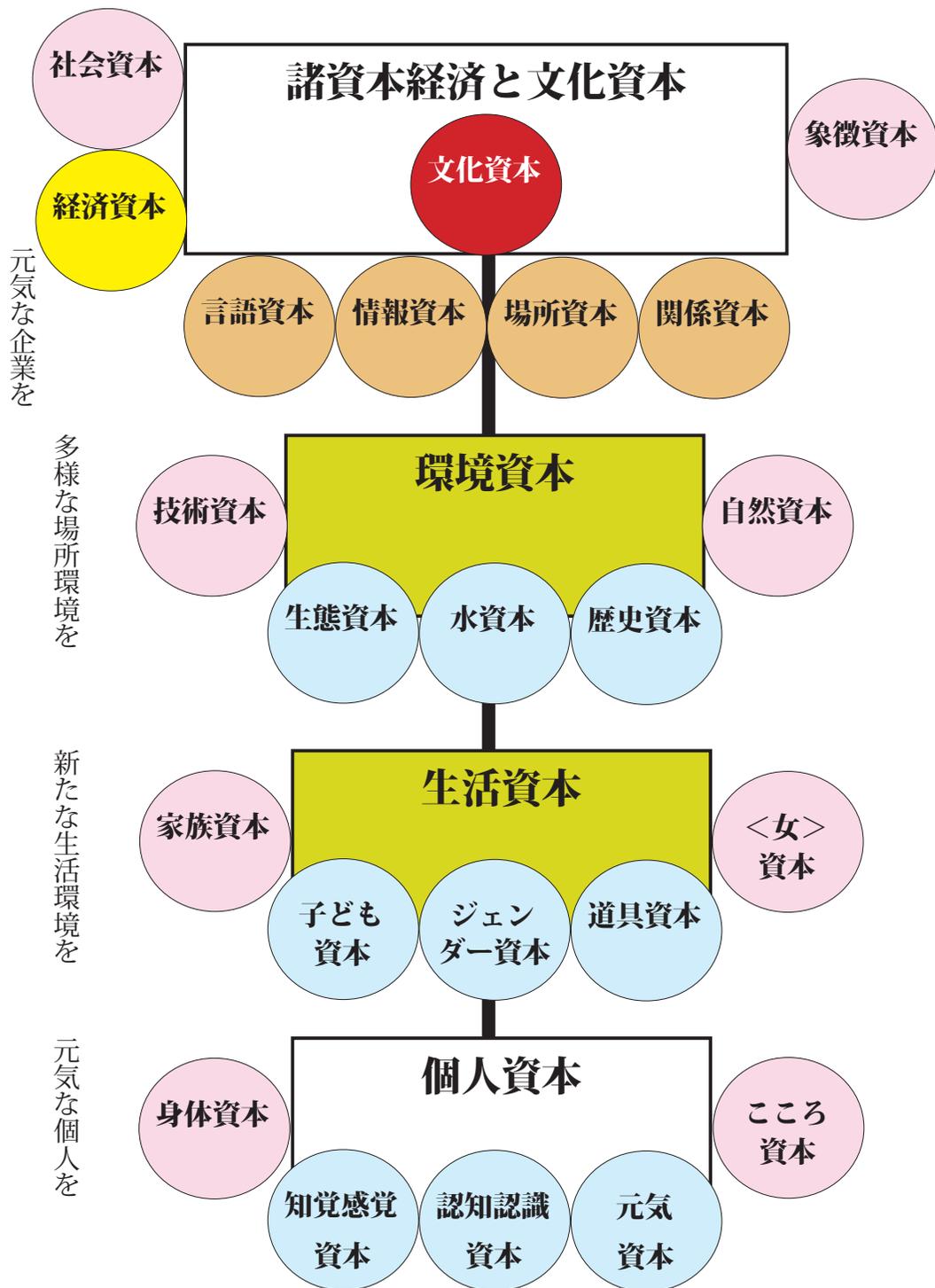
環境・生活・個人、企業活動の

様々な資本の研究と開発に取り組みます。

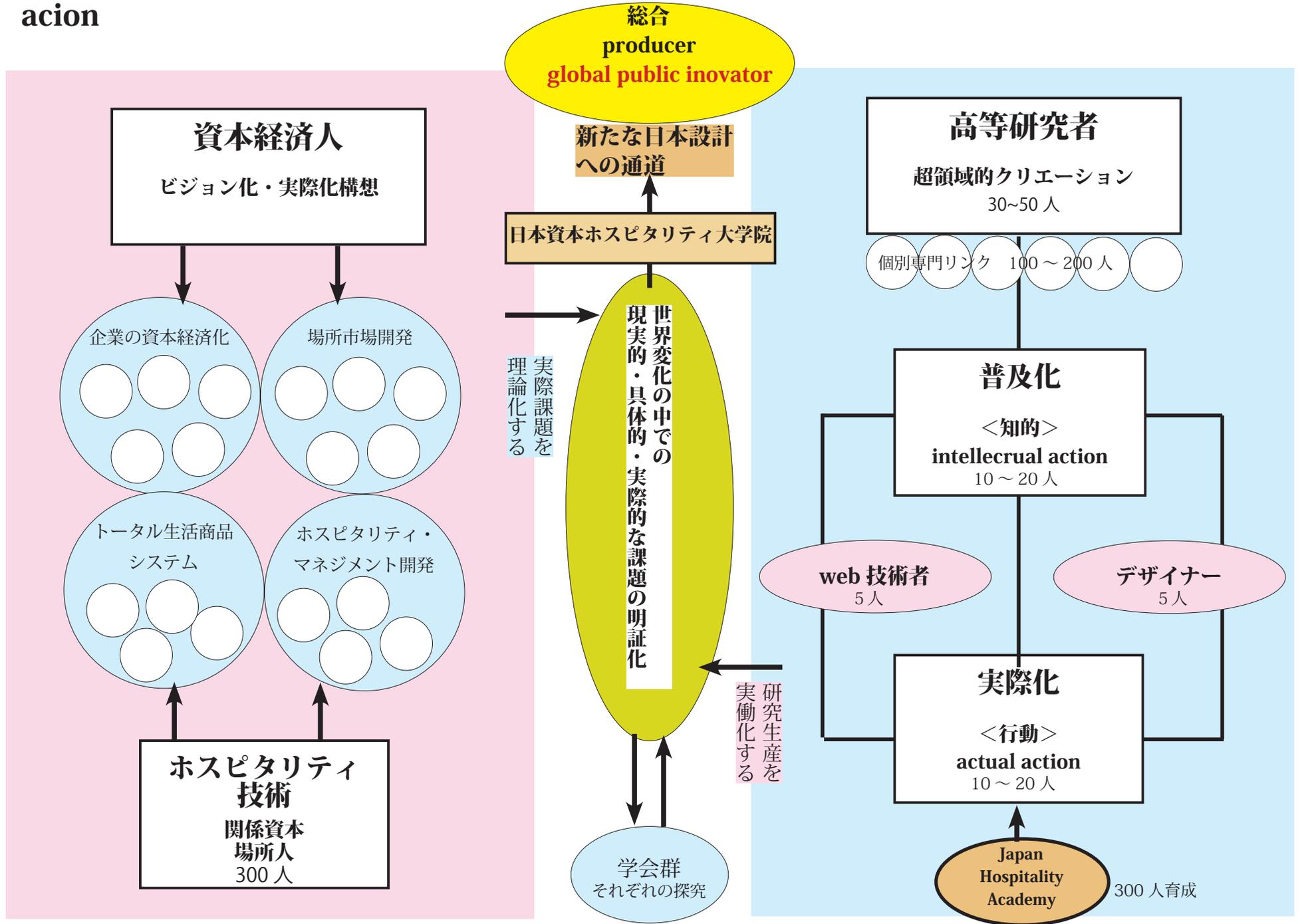
諸資本は、非分離に述語的に

相互に関係し、新たな生活世界を描きます。

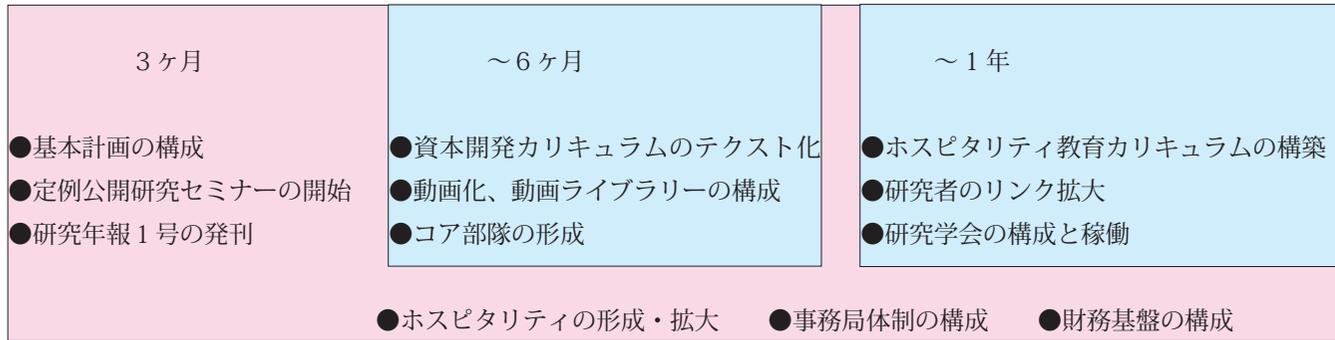
新しい資本世界を



acion

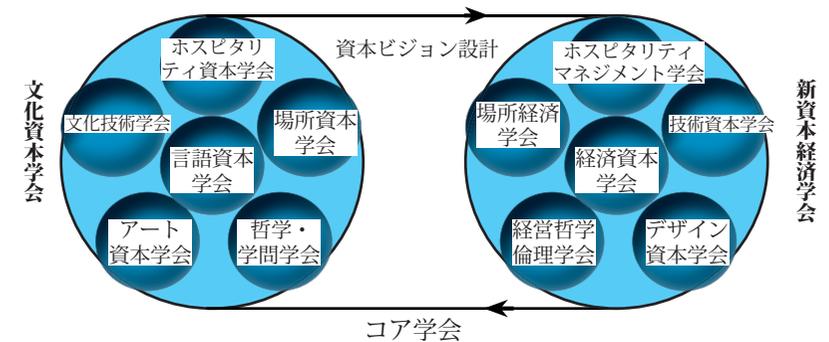


1年目

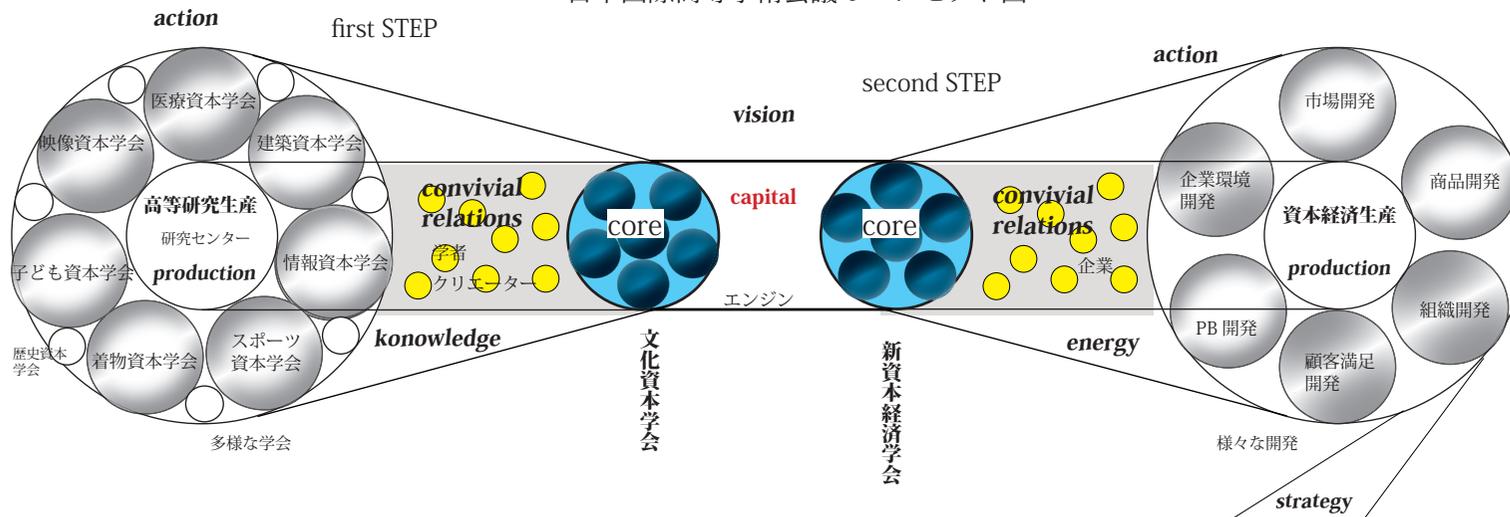


活動計画

述語制日本語研究を基盤に
 国家資本の組み換えと、
 次世代人材育成と、
 学術の高度な生産基盤を作りあげる

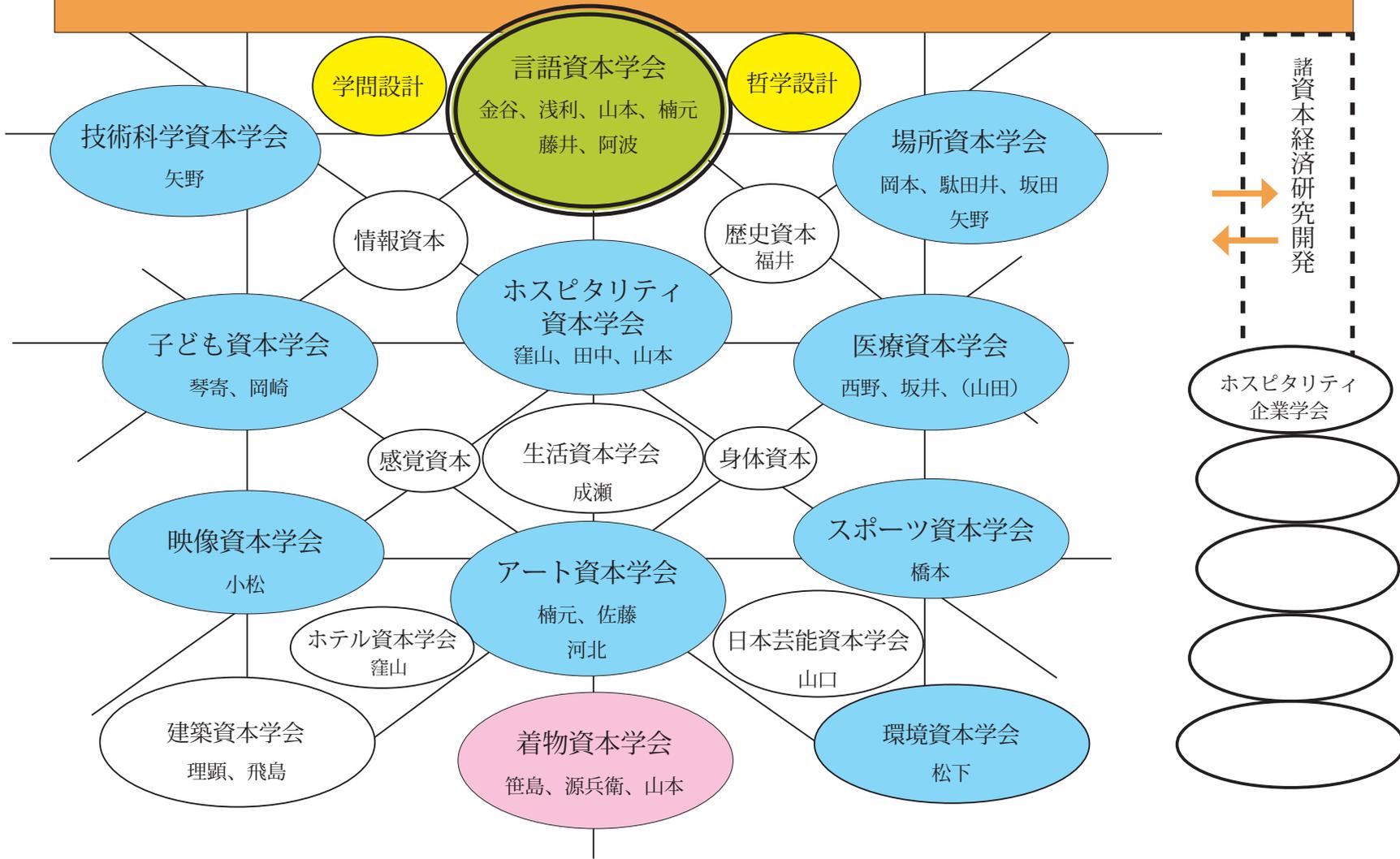
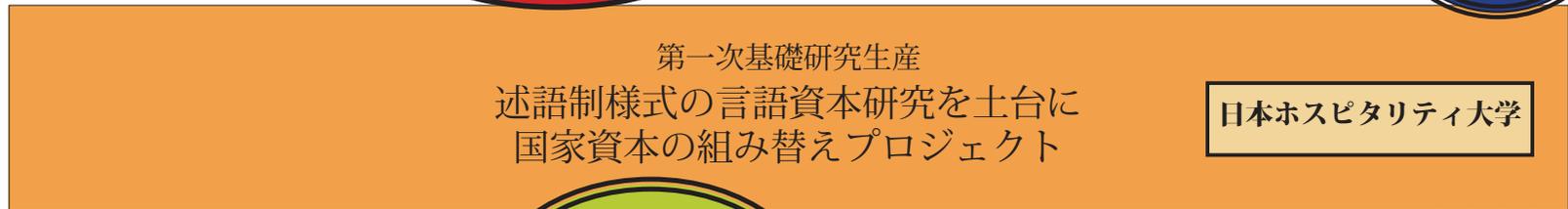


日本国際高等学術会議のコンセプト図



first stepにおいて文化資本学会の
 高等学術生産体制を形成し、資本開
 発学会の体制を形成し、その相互関
 係を second step として構成し、環
 境を組み込む third step へと構成し
 ていく。

新しい世界を形成すべく
 高等学術生産と資本経済生産の開発形
 成をもって
 ①生活の開発設計
 ②資本企業の開発
 ③諸個人の文化資本りよくの開発
 が可能となるシステム構築をなし、人
 材形成アカデミーと普及システムを構
 成する。



文化資本学会における諸学会の構成
 それぞれが自律的に研究生産をなし、文化資本学会は、それらを統合的に研究生産構成し、かつ課題を各学会へ提起します。
 学会相互の交通を柔軟にはかります。
 各学会に、エンジェル・スポンサーを募ります。